





令和4年7月25日(月) プラスチックの講座

大和西小学校 三年生 名前：

わたしは、プラスチック工場を見学して、工場の人があつい中で手作りぎょうでゴミを分けていることを知りとてもたいいんだなと感じました。だからこそ、家ではしっかり分づつして、プラスチックゴミはよづこれをすすすいですてようと思いました。家族にもきょうかしてほしいとおねがいしました。プラスチックはしてもべんりでひつような物だけけれど、プラスチックゴミをへらすために、つめかえ用の商品をえらんたり、エコバッグを使うようにしていきたいと思いました。見学をしてプラスチックしげんのリサイクルの大切さを知ったので、このことをみんなにももつと知ってもらいたいと思います。



木曾川かんきょうクリーンで学んだこと

集められたごみ



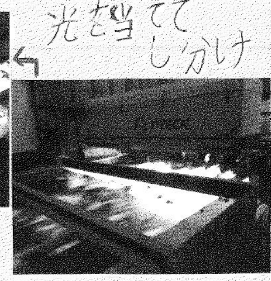
人の手でも分けられる  
ぎけんな物が  
入っているごみもある。

家から出たごみのわりは、入れ物(容器)と包む物(包そう)なので使い終わった後、もう一度生まれ変わらせることができたらたくさんのごみをへらすことができ、必ず♻️のマークがついている物で、中身を洗い切で洗って出す。(よこれていると可燃ごみになってしまう)

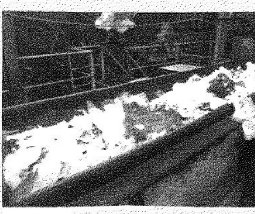
プラスチックで学んだこと

プラスチック容器包そは種類ごとに分けてリサイクルされる。

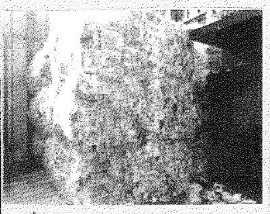
PEポリエチレン PPポリプロピレン 水がぶ



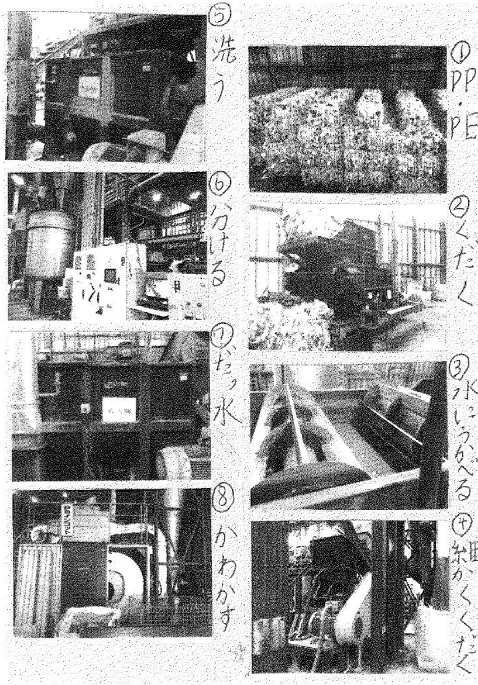
光を当ててし分け



さらにし分け



かたまりになったごみ



この後、ペレットというつばになり、プランターやオークリン、のペレットなどにリサイクルされる。

② 汚プラスチックをリサイクルされる。

③ その他(サイクルできないもの)燃料になる。

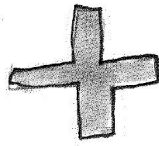
令和4年7月25日(月) プラスチックの講座

葭葉北小学校 4年生 名前

社会のじゅ業でごみについて勉強したので家から出したごみがどうなるのか知りたいと思ってさんかしました。プラスチックごみはしゅう集車で集められ、リサイクル会社で他の物がまざってないか手作業でかくにんしつぶされ、かたまりになります。その後、別のリサイクル会社で種類分けなどをして、リサイクル原料や燃料になたりします。たくさんの方が関わっているのにおどろいたし、リサイクルの苦勞などをたくさん知る事ができました。プラスチックごみを出す時、気をつけないといけない事が2つあります。1つ目は、ふくろに他の物はぜたい入れない事です。リサイクルが大変になるし、入っていたリチウム電池がばく発して、しゅう集車や工場が事故になる事もあるそうです。2つ目は、よこれている物は洗って出すことです。集められてから洗うのにはとてもお金がかかります。それに工場見学をした時、ごくごくくさくて、ごみ仕事をしてる人は大変だと思いました。ばくもりリサイクルが当たり前、原則の生活を心がけたいです。

# ごみを減らすため リサイクルは とても大切

- ① 生活の中で
- ・マイバック持参
  - ・マイボトルを持ち歩く
  - ・プラスチックを減らす
  - ・プラストローをやめる
  - etc



- ② 買ったものにこの  
マークがついていた
- ・プラスチックごみとして出す
  - ・汚れていたら必ず洗う
  - 汚れが落ちないものは  
可燃ごみへ

リサイクル工場ではリサイクルされて  
プラスチックの粒や燃料として生まれかわる。

容器包装  
リサイクル法

(この時しっかり分別されていなかったり、汚れが落ちてないものが入っていると  
工場の仕事が大変なので、分別は、とても大事)

令和4年7月25日(月) プラスチックの講座  
**丹陽西** 小学校 四年生 名前...

私はお母さんと二人でごみ減量のプラスチック講座と、工場見学に行きました。

初め、プラスチックについて学び、その後花王の方に海洋プラスチック問題、それからユニオンや会社などの努力でごみをへらしていること。ということをお話してもらいました。

次に木曽川町にある工場に行きました。その工場では、自分達の家から出るごみをもう一度分別をして、火災がおきやすいスプレーなども取りのぞきます。その時にちゃんと分別しておけば、手間があまりかかりません。なので、ちゃんと分別することを心がけよう。ということをお話しました。

最後に園市にある工場に行きました。ここでは、分別する工場から運ばれたプラスチックごみを、洗って、やいて、細かく切つて、ペレットのようにする工場です。どちらの工場も、おいてと手間が問題になっています。分別をちゃんとすると手間が、軽く洗ってから捨てる時に、おいがなくなります。なので、分別などのルールを守ら

なくてはいけません。分別をちゃんとしました。身近なことから始めると、たくさんごみ減量につながるのだ。がんばりたいと思います。